

BIG BEN

- p1 参加型イベント案内
- p2 写真探訪：ラッシュアワー
- p3 領事便り：渡航に関する注意
- p4-5 短信：日本人社会の動き
- p6 在英邦人数／ハマースミス公園日本庭園修復
- p7 エッセー：沈黙破り、仲を取り持つ AI
- p7 新任、小林 剛 医師紹介
- p8 日本クラブ理事の交代

日本クラブ

会員の参加できるイベント紹介

日本クラブでは会員の皆様が英国滞在を楽しく有意義なものにさせていただくためにいろいろな催し物を行っています。クラブサロンを使つての各種教室の開催やセミナーや講演会、徒歩によるロンドンの散策ツアー、バスでの見学ツアー、日本庭園の清掃作業等、どなたでも参加できる催し物がたくさんあります。

◆ クラブサロンでの催し物

会員サービス委員会の企画による各種セミナーや講演会が開かれています。今年すでに3回のセミナーが開催されました。

- 1月19日(金):「広重も驚く江戸とシティーの比較論」
(講師：坂次健司氏)
- 2月16日(金):「ロンドンと技術革新の歴史話」
(講師：坂次健司氏)
- 4月24日(火):「インテリアでロンドンを10倍楽しむ」(講師：飯沼朋子、齋藤洋子、水野愛莉の各氏)

これからの予定：

- 和装に関するセミナー
- 昨年開催して好評を博したサケ・サムライの吉武理恵氏による「世界に羽ばたく日本酒」セミナー。昼夜各1回を予定

その他会員が参加できるクラブサロンを使った催し物には日本クラブが主催する英語とフランス語の講座、会員の主催による各種教室や講座があります。(詳しくは日本クラブHP参照)

◆ クラブサロン以外での催し物

主に日英交流促進委員会が主催する行事で、日英親善や英国のことを知るために企画されています。過去においては東インド会社におけるティー・テイスティング、クリスティーズのオークション見学、アジア美術展協賛ギャラリー見学、ウイスキーやジンの蒸留所見学バスツアー等が行われています。今年もいろいろな企画が予定されています。

●5月27日(日)：ビール醸造所見学バスツアー

ケントにあるシェパード・ニーム醸造所を訪れ、英国独特のエールビールの製造過程を見学します。英国伝統料理のランチの後はカンタベリー観光。

(2面へ続く)



昨年の酒セミナー風景

● 7 月、9 月：シティ散策ウォーキングツアー

お馴染みの坂次健司氏の案内によりシティの散策ツアーを 7 月に 3 回、9 月に 3 回開催します。今年はシティ中央部散策を 2 回、東西南北部を各 1 回行います。

● 9 月 2 日（日）：ワイナリー見学バスツアー

恒例となったデンピース・ワイナリー見学会ですが、今年は収穫前の時期に訪問します。

● 10 月 7 日（日）：日本庭園清掃作業

毎年恒例のロンドン西部シェパーズ・ブッシュにあるハマースミス公園日本庭園の清掃作業です。池の藻除

去作業、樹木の剪定、植樹、一般清掃等を行います。今年は日本庭園に石燈籠や正門が設置され、一層日本庭園らしくなります。

● 11 月：大英博物館ツアー

坂次健司氏のガイドで大英博物館のツアーを 2 回予定しています。

その他クラブサロン以外での行事で会員が参加できるものには、日本クラブ同好会が主催するゴルフクラブ、ブリッジクラブ、グリーンコーラス、囲碁会があります。(詳しくは日本クラブ HP 参照)



昨年の日本庭園清掃作業

これらのイベント案内は登録されている方に日本クラブより「お知らせメール」として配信されます。メールの登録は会員であれば家族も含めて誰でも無料です。登録は日本クラブ HP から簡単にできます。

www.nipponclub.co.uk

写真探訪 Around London

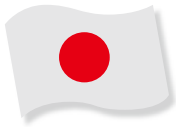
ロンドンの鉄道中央駅はここ数年来近代化され、駅舎もきれいに改装され、日本の様に駅ビルとなり、商店街やレストランを備えているところが多くなった。それにつれて運行サービスも改善されたかという、こちらの方はもう一つといったところだ。車



【King's Cross Station】

内混雑はひどく、ピーク時には乗れないことが多いし、事故や信号機の故障でダイヤが乱れたり、その上、ストの影響で本数が極端に減ることもある。高い料金を支払わされているのに、一向に改善される気配はなく、特に通勤客にとっては難行苦行の乗車となっている。不思議に思うのは中央駅での列車案内だ。大きな駅には空港と同じ様な列車案内の掲示板が備えられているが、出発直前までホームの番号が掲示されないのだ。乗客は掲示板を眺めながらじっと辛抱し、いざホーム番号が掲示されると、我先にと走ってホームへ駆けつける。毎日のことなのだから、同じ列車は同じホームから出発するようにしたらよいと思うが、そうならないのがこの国の不思議なところだ。

(文・写真：加藤節雄)



日本国の在外公館未設置の 国・地域に渡航される際の注意

交通網やインフラの発達にともない、海外へのアクセスが容易になったことで、これまで渡航が困難であった地域を含め、邦人の皆様の渡航先も多様化しています。

外務省は、世界各国・地域に200以上の在外公館を設置していますが、いまだ大使館・総領事館が存在しない国・地域もあります。これらの国・地域では、パスポートの発給や災害時の在外公館による支援等において一定の制約があります。これから本格的な観光シーズンに入り、皆様も海外に旅行される機会が増えることと思いますが、大使館・総領事館未設置の国・地域へ渡航される際には、下記の注意事項を予めご確認のうえ、十分ご注意ください。

1 災害発生時等の領事業務

(1) 災害発生時等における、大使館・総領事館による被災者への支援

災害発生時、大使館・総領事館が避難や情報提供の支援を行います。交通路の遮断、交通機関の運航停止等により、近隣地域に所在する在外公館職員の災害地域へのアクセスが困難な場合には、被災地域における支援が困難となります。そのような場合には、自力での退避、または災害が落ち着き、交通インフラが復旧するまでお待ちいただくこととなります。

(2) 島嶼国並びに海外領土への渡航時の注意事項

台風、ハリケーンが多く発生する大洋州、カリブ海地域には、在外公館未設置の島嶼国が多くあります。島嶼国において災害等が発生した場合には、上記(1)の通り近隣諸国に所在する在外公館からの支援が困難であるだけでなく、被災地に滞在する方々が他の地域へ陸路で避難することもできません。こうした事情も踏まえ、渡航に際しては天候や政情等、事前の情報収集に努めるとともに、危険が見込まれる場合には、渡航の取りやめまたは渡航の中断を検討されることをお勧めします。

この他、英国、フランス、オランダ等、歴史的に海外領土を有する国もあり、それら海外領土の多くが太平洋、大西洋（カリブ海）上にありますが、その多く

に日本国の在外公館が存在しません。これらの地域における邦人援護やパスポートの発給は、島嶼国と同様に困難となる場合がありますので、渡航に際しては同様にご注意ください。

2 パスポートの紛失や盗難による新たなパスポート等の申請

紛失等したパスポートを失効させるための届出や、パスポート等の発給申請に際しては、不正取得等を防ぐため、原則として、申請者ご本人に最寄の在外公館までお越しいただく必要があります。

しかし、日本国の在外公館が設置されていない国・地域においてパスポートを紛失等した場合、滞在する国から最寄りの日本国の在外公館がある国への出入国ができない等、移動が大幅に制限されるため、同行者や日本にいる親族の協力や、最寄りの国にある在外公館との郵便等による書類のやり取りが必要になるなど、パスポートや帰国のための渡航書の取得のために、予想外の時間や労力がかかる上、滞在延長を余儀なくされる等、大きな負担がかかります。

3 大使館未設置国

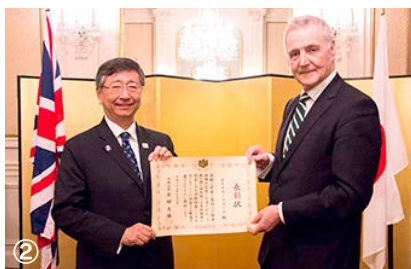
詳細は下記ホームページを参照ください。

www.anzen.mofa.go.jp/c_info/pdf/oshirase_toko.pdf



短 信

COMMUNITY PLAZA



ピーター・コーニツキー 教授叙勲

英国における代表的日本研究者の一人であるピーター・コーニツキー (Peter Francis Kornicki) 教授が平成 29 年秋の叙勲で旭日中綬章を受章した。コーニツキー氏はオックスフォード大学を卒業後、東京教育大学 (現筑波大学) へ日本政府の国費留学生として 1 年間滞在、帰国後はケンブリッジ大学で日本研究・教育に従事し同大学東洋学部東アジア研究課長、同大学ロビンソン・カレッジ副学長等を歴任、現在は同大学日本研究名誉教授を務めている。氏は英国全土の大学や関係機関における日本研究の概説や歴史を網羅的にまとめた『英国における日本研究—概説と歴史』という本の監修及び巻頭論の執筆をした。また、欧州に所在する日本古書総合目録プロジェクトを立ち上げ、『コーニツキー・欧州所在日本古書総合目録』として

WEB 公開をしている。叙勲伝達式は 3 月 6 日 (火) ロンドンの日本大使館で行われた。
(写真①日本大使館提供)

マイケル・クラーク教授 外務大臣表彰

安全保障、防衛政策等の分野にて活動が続けるマイケル・クラーク (Michael Clarke) 教授が外務大臣表彰を受章した。クラーク氏は 2007 年の英王立防衛安全保障研究所長 (RUSI) に就任以来、日英安全保障・防衛協力の重要性に注目し、対外的な発信を積極的に行ってきた。2012 年に日英は防衛協力に関する覚書を締結し、RUSI と防衛省防衛研究所が学術研究分野での交流を行ってきた。RUSI が 2013 年より安倍首相をはじめ日英ハイレベルでの参加者を得つつ、日英安全保障会議等を毎年開催するに至ったのも同氏の尽力の賜物である。表彰式は 3

月 12 日 (月) ロンドンの日本大使公邸で行われた。
(写真②日本大使館提供)

ウェールズで大きな日本展

今や日本文化は車からカメラ、家庭用品、アニメ、和食に至るまで世界中の注目の的になっている。そんな世界中の注目を浴びる日本のデザインに焦点を当て、また、ウェールズが日本との交流に果たした役割を考える「KIZUNA (絆)」展がウェールズの国立博物館で開催される。展覧会は同博物館と千葉県佐倉市にある国立歴史民俗博物館及び文化庁と共同開催するもので、日本からは約 100 点、ウェールズにある日本の工芸品等が約 50 点展示される。ウェールズからはウェールズにきた最初の日本製品である 17 世紀の漆の小箱や 1901 年に東京女子大の教授を務めた女性教育の先駆者エリ

年次ゴルフ大会 6 月 3 日 (日)

今年第 56 回目を迎える日本クラブ年次ゴルフ大会は 6 月 3 日 (日) メイドンヘッド・ゴルフクラブで開催されます。順位はダブルペリエ方式 (隠しホールによるハンディキャップ算出) で計算の上決定されますので、誰でも優勝のチャンスがあり、その上、豪華賞品も

用意されていますので、奮ってご参加ください。日本クラブ会員であれば誰でも参加できます。
日時：6 月 3 日 (日) 8:30am 集合
会場：Maidenhead Golf Club
Shoppenhangers Road, Maidenhead
Berkshire SL6 2PZ

問い合わせは事務局まで



昨年の優勝者塚田忠大氏 (左)

短 信

COMMUNITY PLAZA



ザベス・ヒューズの収集した浮世絵、陶芸家バーナード・リーチが日本で購入した茶の湯セット（リーチの叔父は同博物館の初代館長だった）等が展示される。ウェールズにはなかなか行く機会がないが、訪れる良いチャンスかもしれない。（写真③はリーチの持ち帰った茶の湯セット、写真④はウェールズ所蔵の浮世絵）

● KIZUNA（入場無料）

6月16日（土）～9月9日（日）

会場：National Museum Wales
Cathay Park, Cardiff CF10 3NP
ロンドンより電車で2時間

www.museumwales.ac.uk

ミヨコ・シダの ロンドン公演

ヨーロッパで活躍するコンテンポラリー・ダンスのミヨコ・シダ・リゴロがロンドン公演をする。広島県福山市出身のシダは20代後半にジャズダンスの草分け故ジュン・キョウヤに師事、97年にフランスに渡りコンテンポラリーダンスを集中的に学ぶ一方、各地のフェスティバルに参加して公演を行う。99年にリゴロ・

スイス・ヌーボー・シルクのオーディションを受け契約をする。2000年からはパリを拠点にフリーの舞踏家として多方面にわたる舞台をこなしている。シダのダンスはサントーン・バランス・ダンスと呼ばれ、枝のような棒をモビールの様にバランスよく何本も重ねていき、舞台いっぱいに広げるといふ神業に近い踊りだ。（写真⑤）

● Time Unwrapped

5月11日（金）7:30pm

会場：Kings Place ㊦ Kings Cross
90 York Way, London N1 9AG
Box Office：020-7580-1490

www.kingsplace.co.uk

2日間の能フェスティバル

昨年に引き続いて日本より一流の能楽師を招聘し、能の芸術性と創造力を現代の科学の視座に照らして展開する能フェスティバル「能ーリ・イマジンド」が今年も行われる。今回は「夢幻能」を中心テーマに据え、伝統的な能に加え、イギリス人の芸術家が日本の伝統芸術に向き合い、

自由な精神と創造力による新作も発表する。脳科学者が能の持つ現実と想像世界を行き来する魂を自在に表現する夢幻性と人間の心が想像力を進化させて創造性を発揮する働きとの関連を解き明かす斬新な試みも行う。2回の公演の他、講演会、ワークショップ、セミナー等盛りだくさんのプログラムが予定されている。また、能音楽と西洋音楽のコラボによる即興演奏の演奏会がライブハウス Café Oto で行われる。（写真⑥ 観世喜正、撮影・青木信二）

● Noh Reimagined 2018:

Sublime Illusion

6月29日（金）～30日（土）

会場：Kings Place ㊦ Kings Cross
90 York Way, London N1 9AG
Box Office：020-7580-1490

www.kingsplace.co.uk

7月1日（日）

会場：Café Oto
18 - 22 Ashwin Street, Dalston
London E8 3DL

Dalston Junction (Overground)

www.cafeoto.co.uk

※入場料、時間等の詳細はHP参照

クラブ・ラウンジに新しいコーヒーマシン設置

日本クラブのラウンジに新しいコーヒーマシンが設置された。コーヒートを1杯ごとに豆から挽

いて淹れる〈Bean to Cup〉と呼ばれる方式で、カフェの味と変わらないという評価を受けてい

る。カップを置いてボタンを押すだけで、5種類のコーヒーと3種類のティー、ホットチョコレートが飲める。料金も£1.00～£1.50という手ごろなお値段。

（詳細は事務局へ）



在英邦人数 62,888 人 昨年より 2,081 人減少

【表1】在英邦人数及び増減状況（在留届出ベース）

（平成29年（2017年）10月1日現在、在エジンバラ総領事館管轄2,257人を含む）

		合 計			構成比	増 減	対前年比
		男	女	計			
1 長期滞在者	①民間企業関係者及び家族	9,287	8,465	17,752	28.23%	- 89	- 0.50%
	②報道関係者及び家族	131	142	273	0.43%	- 22	- 7.46%
	③自由業関係者及び家族	885	1,385	2,270	3.61%	- 235	- 9.38%
	④留学生・研究者・教師及び家族	4,893	8,396	13,289	21.13%	- 3,172	- 19.27%
	⑤政府関係職員及び家族	355	367	722	1.15%	- 21	- 2.83%
	⑥その他	2,219	4,554	6,773	10.77%	- 565	- 7.70%
	小計（①～⑥）	17,770	23,309	41,079	65.32%	- 4,104	- 9.08%
2	永住者	6,589	15,220	21,809	34.68%	+ 2,023	+ 10.22%
3	総数（1+2）	24,359	38,529	62,888	100.00%	- 2,081	- 3.20%

【表2】 邦人の地理的分布

地域別	平成 29 年	平成 28 年
イングランド	59,456	62,050
（グレーター・ロンドン）	(34,298)	(35,007)
スコットランド	2,257	1,564
ウェールズ	873	1,044
北アイルランド	203	204
その他の諸島	99	107
合計	62,888	64,969

地域・都市別ではグレーター・ロンドンに住む邦人が全体の約54%を占めている。増減では留学生・研究者・教師及び家族が昨年に比べて3,172名の減少となっている反面、永住者が2,023名増えている。

（資料提供：在英国日本国大使館）

ハーマスミス公園日本庭園修復

この度日本クラブ法人会員企業にもご支援をお願いしたロンドン西部シェパーズ・ブッシュにあるハーマスミス公園日本庭園は、1910年に開催された日英博覧会において造園された日本庭園の一部です。第2次大戦後、公園の大部分は公共住宅やBBCのテレビジョンセンターとして再開発され、辛うじて2つあった日本庭園の1つである「平和園」の一部が残存しています。現在はハーマスミス & フラム区の管轄となり、英国最古の公共日本庭園として一般公開されており、歴史的にも重要な日本庭園となっています。

戦後いろいろ改造されたため、日本庭園としての姿をほとんど留めなくなりましたが、2010年に有志により日英博覧会100周年記念事業として大規模な修復作業が行われました。日本クラブも財政的援助だけでなく、ベンチを寄付したり、桜の植樹をしたりして協力、5月には日本庭園内にて日本クラブ戦後創設50周年を祝う式典も行われました。これ以降日本クラブでは毎年ボランティアによる清掃作業を継

続しており、日本クラブとは馴染みのある日本庭園となっています。

今回の修復はこの日本庭園をより日本庭園らしくするため、入口に日本式の正門を建設したり、正門に向けて大きな石燈籠を並べて、ここが日本庭園であるということを明らかにしようというものです。在英日本企業の支援により正門と石灯籠20基の建設資金が集まり、すでに工事の準備が整えられています。完成時には同庭園内で式典とミニ・ガーデン・パーティーが企画されています。

（加藤節雄）



正門完成予想図

沈黙を破り、 仲を取り持つ AI

カーライルが「雄弁は銀、沈黙は金」と述べ、イギリスのマナーでは「話しかけられるまでは話すな」とも言われたり、厳しいボーディングスクール育ちのイギリス人は、戦争などで捕虜になっても、最も孤独に強く、生き延びる確率が高いと評価されてきたのは、今は昔。昨今では、話さないことが健康に悪影響を与えていると分かかってきて、孤独担当大臣が任命されるほどです。イギリスにきたイタリア人が、「イギリス人は冷たい。イタリアならバス停で居合わせればすぐ会話が始まるのに、イギリス人はただ黙って待っているだけ」とこぼしていたのも頷けます。

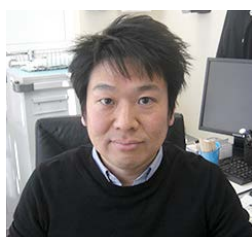
文化の違いはあっても、孤独を埋めたり、人間関係を取り持つ工夫は多々存在します。子はかすがいと言われる、ペットが慰めになったりすることはよくあります。近所同士での食事会やスペインには男だけの料理クラブもあります。それが、近代ではロボットや AI が話し相手を代行する世の中になってきました。しかし、この機器は、初めから自然な自由会話ができるのではなく、人間が様々

な対応を教え、そのデータを増やした中から、最も適切なものを選択するように仕込まなければなりません。

これを端的に表す、車のテレビコマーシャルで、面白いものがあるので紹介します。女性が運転して、男性が助手席にいる車内で、二人は激しく言い争っています。そのヒートアップの最中、不意に男性の方が黙ると、下を向いて携帯でテキストを作成している模様。数秒して、車のテキスト読み上げ機能が、「彼を許してやれ。彼は愚か者なんだから」とモノトーンな機械音で諭し、それを聞いた途端、二人は大爆笑して和解。楽しそうにドライブを続けていくというものです。

夫婦喧嘩は犬も食わぬと言いますが、AI が仲裁することもあるかも知れません。しかしそれには、それをうまく利用する、ユーモアのセンスがなければ役に立たないでしょう。そうすると、世界共通の AI もあるのでしょうか。仕込む人の文化を反映した AI もできるのでしょうか。同じ英語圏でも、確かにアメリカ・バージョンと英国バージョンはあって当然かなという気もします。アメリカ流にまくし立てられると、英国人は辟易するかもしれません。インスタント・ラーメンの味付けが各国で違うように、AI の話すスピードや量、内容にもいい塩梅が必要になるでしょう。

新任の小林 剛 医師 家族思いのやさしい先生



日本クラブ診療所の宮川先生の帰国に伴い、4 月より小林剛先生が着任した。小林先生は学生時代にスペイン、イタリアに旅行したことはあるが、イギリスにきたのは初めてとのこと。ロンドン派遣に関しては前任の宮川先生からお誘いがあったが、その場では決めかねて夫人に相談、奥様に「ぜひ行きましょうよ」と背中を押されて決めた

と言う。イギリスへの先入観は、一般的だが天気が悪い、食事がもう一つ、というもの。でも来てみたら、どちらも当てが外れて嬉しい限りと喜ぶ。

滞在中にはコッツウォルズや湖水地方にも行ってみたいが、「それよりも英語の習得が先かな？」とちょっと照れ気味。9 歳、11 歳の娘さんも含めて家族揃って温泉好きで、すでに箱根の温泉が懐かしいと言う。

子供のころから理数系が好きだったが、医師になったのは母親の勧めだった。夫人も養護関係の仕事をしており、今回は休職してロンドンに来了。専業主婦は初めてだそうだ。

英国の食事は日本に比べて脂っこいし、パーティーや会食の機会も多く胃や肝臓に負担を掛けやすい。不安があったら是非気軽にご相談くださいと専門分野の消化器系の宣伝も忘れない。

(文・写真 加藤節雄)

平成 30 年 4 月着任の先生

ロンドン日本人学校

教頭	小澤啓行	福島県
教諭	佐藤秀一	宮城県
教諭	渡邊久志	静岡県
教諭	大石雅子	静岡県
教諭	玉井義孝	広島県
教諭	宮本千香代	兵庫県
教諭	林 孝子	埼玉県
教諭	岩田悠作	熊本県
教諭	安部貴智	福岡県
教諭	花田理絵	福岡県

ロンドン補習授業校

校長兼アクトン校舎長	
澤邊正人	大阪府
ブレント校舎長	
栗和田建夫	宮城県

日本クラブ理事の交代

- ◆会長：久米敦司氏から藤谷泰之氏へ（ともに三井物産）
- ◆副会長：林 春樹氏から狩野 功氏へ（ともに三菱商事）
- ◆副会長兼書記長：草野成也氏から高濱 悟氏へ（ともに双日）
- ◆決算予算委員会（正）：金森比佐志氏から伊原隆史氏へ（ともに三菱 UFJ 信託銀行）
- ◆決算予算委員会（副）：服部 勲氏から木村清和氏へ（ともに日本生命）
- ◆スタッフ委員会（正）：武村良平氏から鈴木浩太氏へ（ともに丸紅）

日本クラブ・ゴルフ同好会

- ◆月例会：開催中
- ◆会 場：Maidenhead Golf Club
- ◆問い合わせ：☎ 07810-545023（西川）
charles.nishikawa@btinternet.com
随時入会受付中（申し込みは HP から）

日本クラブ・ブリッジ会

- ◆例 会：毎週木曜日（11:30 開始）
- ◆会 場：ヤングチェルシー・ブリッジクラブ
(http://ycbc.co.uk/)
- ◆問い合わせ：reikoe@btinternet.com（榎枝）
見学者歓迎

日本クラブ・グリーンコーラス

- ◆練習日：毎週月曜日（10:15 ～ 12:30）
- ◆会 場：Trinity Church, Golders Green
- ◆問い合わせ：mail@tokukojay.demon.co.uk
（大谷トク子）

日本クラブ囲碁会

- ◆例 会：毎週土曜日（14:00 ～ 20:00）
- ◆会 場：Inn of Court Pub
地下鉄 Chancery Lane Exit 3 より直進 2 分
- ◆問い合わせ：☎ 07956-594040（田中）
tanaka@gokichi.org.uk

クラブサロンのご利用を！

日本クラブのクラブサロンはロンドン中心部セント・ポール大聖堂のテムズ川対岸のサザックにあります。ラウンジや会議室、ソフトドリンク、JSTV 等のサービス施設があります。テムズ川南岸のこの地区は再開発が進むエリアで、テートモダン・ギャラリーを始め、数々の店やレストランが並んでいます。地下鉄ジュビリー線のサザック駅から徒歩 5 分、ロンドン・ブリッジ駅からは 10 分の便利な場所にあります。会員であれば誰でもご利用になれます。



地図はホームページ（www.nipponclub.co.uk）の「日本クラブご案内図はこちら」を参照してください。

- * 建物入口のレセプションで、日本クラブへ行くと教えてください。（会員証の提示を求められることもあります）
- * 閉館時間以外はシャッターが閉まっていて入場出来ません。

● Nippon Club

Ground floor, Europoint Centre
5-11 Lavington Street
Southwark, London SE1 0NZ

TEL：020-7921-9490, Email：jimukyoku@nipponclub.co.uk
月曜～金曜：午前 10 時～午後 9 時（事務局は午後 6 時まで）
土曜：午前 10 時～午後 4 時（事務局は休日）
日曜・祭日は原則休館

ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、学習指導要領に準じた教育を実践しています

- 運動会・文化祭などの行事
- 整った学習環境
- きめ細かな進路指導・進路講演会
- 英会話や英語活動
- 英語検定や漢字検定の実施
- 現地校との交流
- 放課後の楽しい部活動（5 年生以上）
- 通学バス利用可



ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、国語（日本語）の勉強をする「サタデースクール」です

- 毎週土曜日午前中授業
- 授業回数年間約 40 回
- 校舎はアクトン、ブレント、クロイドンの 3 校舎
- 小・中学部・高等部（学習指導要領に準じたカリキュラム）
- 日本語科（日本語を第 2 母国語とし、日本語の習得を望む児童生徒を対象に 7 クラス設置）

入学・転入学随時受付 TEL: 020-8993-7145

● 日本クラブ 在英日本企業 300 社がサポートしています / 英国で 50 年以上に亘り日本語で最新医療を提供しています

NIPPON CLUB メディカルクリニック

内科
小児科
一般診療

東京慈恵会医科大学の派遣医師が常勤しています

- 各種旅行傷害保険取扱
- 海外派遣員医療保険取扱
- 健康診断・婦人科検診随時実施
- キャッシュレス対応

内科・小児科を中心とした一般診療に加え、健康診断、乳幼児検診、婦人科検診、各種予防接種を行うほか、日本人専門医による内視鏡検査も行っています。最新設備を備えた総合病院内で診療しているため、CT/MRI などの専門検査や各種専門医への紹介・入院手続が可能です。

旅行
保険で
キャッシュ
レス

www.nipponclub.co.uk/clinic

Hospital of St John & St Elizabeth (Brampton House 1F)
60 Grove End Road, London NW8 9NH (Jubilee線 St John's Wood 駅から徒歩 3 分)

020-7266-1121

（要予約、年末年始と祝日を除く毎日診療）